



# はれるんマガジン

～気象・地震に関わる素朴な疑問に答えます～ 発行：福岡管区気象台

今月の素朴な疑問

## 気象台でさくらの開花を観測しているのはどうして？

生物は季節の進み具合を測る物差しのようなものだからです。

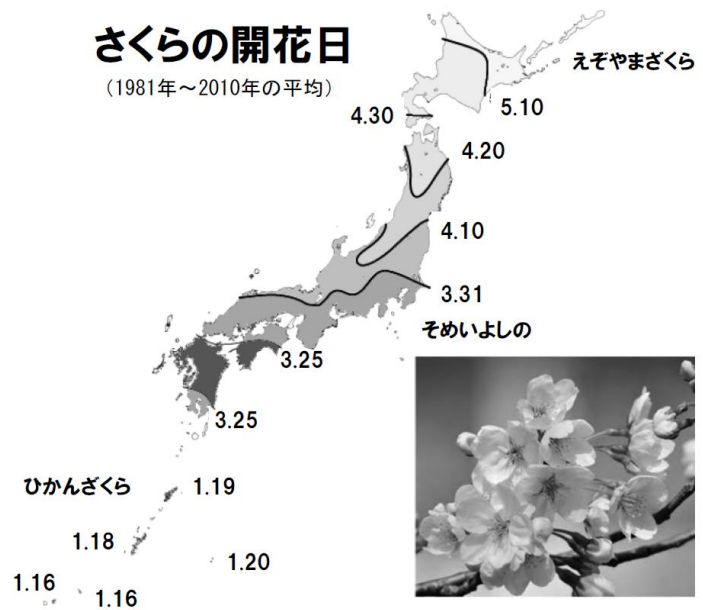
さくらなど自然の中で育つ生物は、日本のように四季がはっきりした地域では、植物の芽が出たり花が咲いたり、葉が色づいたり、昆虫などが冬眠から目覚めて活動を開始したりという生命活動のサイクルが気温や日射など天候や環境などの条件によって左右されます。逆にこれを利用することで、季節の進み具合を見ることができるとさくらの開花を気象台で観測しているのです。季節の進み具合は普段行っている気温や日射などの観測でもわかりそうなものですが、自然界の生物の活動のサイクルは、気温だけ、あるいは日射だけで決まるわけではありません。

さくらは春になって気温が上がってくると、つぼみが膨らんで花を咲かせますが、気温が何度になったら開花するといった単純なものではありません。さくらのつぼみは前年の夏ころには花を咲かせるための準備を始めますが、その後冬には一旦休眠状態になります。真冬に一定期間低温にさらされると休眠しているつぼみが目を覚まし、開花するための活動を開始します。これを休眠打破と呼びます。休眠打破のあと次第に気温が上がっていきませんが、毎日の気温を足し算してある数字を超えると開花する、という過程をたどると考えられています。

さくらと言えば、九州から東北地方ではそめいよしのという品種が最も多く見られます。そめいよしのは枝いっぱいに一斉に花をつけるため見栄えが良く、春の訪れを感じさせてくれることから、公園や学校、街路樹、川の土手の並木などに多く植えられています。実はそめいよしのは、桜の名所として知られる福岡の舞鶴公園、東京

### さくらの開花日

(1981年～2010年の平均)



の上野公園、そして青森の弘前城いずれの木もいわゆるクローンで、全く同じ遺伝子(DNA)を持つ分身なのです。これはそめいよしのは種から苗を育てることができず、接ぎ木でしか増やすことができないためです。遺伝子が全く同じなのでどの木も全く同じ性質を持っています。このため、各地でそめいよしのの開花を観測すると、季節の進み具合を比較することができます。

福岡では大濠公園にある福岡管区気象台のそめいよしのの木を基準にして開花の観測を行っています。この木を標本木と呼んでいます。開花時期になると、テレビ局のカメラや記者の方などが大勢やってきて、標本木は一時的ですが人気者になります。なお、そめいよしのは、奄美地方以南や北海道(南部を除く)では育たないため、それぞれひかんざくら、えぞやまざくらを標本木にして観測しています。

地球温暖化によって春の訪れが早まっていることの影響もあって、さくらの開花時期は少しずつ早まっており、九州・山口県の各地点を平均すると50年あたり約5日早まっています。かつては入学式の頃にさくらが満開になっていたのが、最近では入学式には葉桜になっていることが多いことから実感できます。しかし、さくらが開花するまでの過程を考えれば想像できますが、地球温暖化により真冬に気温があまり低下しなくなると休眠打破が起こらず開花しない、満開にならないといったことも起こります。

なお、気象台では同様の目的で植物や動物(昆虫や鳥など)の開花や初見、初鳴きなども観測しています。これらを生物季節観測と呼んでいます。さくら以外はあまり話題になることはありません。季節の進み具合などの物差しとして皆さんの身の周りのいろいろな植物や動物を注意深く観察してみたいかがでしょうか。気象台が行っている生物季節観測のデータを気象台ホームページで見ることができるので、比較することができます。

## 気象台からのお知らせ

気象台では毎年「防災気象情報ハンドブック」を発行し、各市町村の教育委員会にも配布しています。災害のこと、災害から命を守るために必要な対策や行動、このための情報などについて解説した冊子です。各学校まで配布することはできませんが、気象台のホームページに掲載しているのでご覧ください。「防災気象情報ハンドブック」で検索してください。(最新の2019年版は連休明けに掲載予定です)

## ご意見をお待ちしています

今回で「はれるんマガジン」は第3号を迎えましたが内容はいかがでしたか。お気づきの点があればご意見をお寄せください。また、素朴な疑問や質問を募集します。電子メール、Fax、あるいは郵便（はがき、封書）で下の宛先までお送りください。お待ちしております。

## 編集後記

今年のさくらは比較的長い間咲いていたため、お花見のチャンスも多かったようです。さくらの季節が終わると、新緑が美しい季節となり、タケノコも旬を迎えます。タケノコには結構栄養もあるようで、これから始まる暑い季節への準備として、タケノコ料理を含めてバランスの良い食事をとって体調を整えるのがいいのではないのでしょうか。

問合せ先

〒810-0052 福岡市中央区大濠 1-2-36

福岡管区气象台防災調査課はれるんマガジン編集部

電話：092-725-3614

Fax：092-725-3163

e-mail：fukuoka\_bousaichousa●met.kishou.go.jp

●マークは半角@に置き換えてください

次回の発行は5月中旬頃の予定です。